

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年9月6日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年9月6日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【工具センターのデジタル温湿度計の定期校正における精度逸脱について】 協力企業作業員が、工具センター貸出工具のうちデジタル温湿度計の定期校正を行った際、1台の温湿度計の湿度指示校正値が基準範囲を下回っていることを確認。 対象のデジタル温湿度計を借用した各企業へ確認した結果、参考値としての使用のみであり、基準値逸脱による問題はなし。 今後、精度を逸脱した温湿度計を精度内に調整し、再使用予定。</p>	GⅢ	9月1日
2	<p>【5号機計算機室空調の冷媒吐出圧力計動作不良について】 当社社員が、5号機計算機室空調機の点検において、冷媒吐出圧力計の指示値が冷媒回収時には下がり、冷媒配管へ窒素による加圧をした時には上昇するところ全く変化が無いことを確認。 以上のことより、冷媒吐出圧力計の指示固着であると判断。 今後、当該計器を交換予定。</p>	GⅢ	8月30日